

2025年度 JCAS

# 地域研究コンソーシアム

年次集会 & 一般公開シンポジウム

2025年11月15日 土 9:30～16:30

## JCAS 年次集会

9:30～12:00

▶ 9:30 ～ 10:00

2025年度 JCAS 年次集会

▶ 10:00 ～ 12:00

JCAS 賞授賞式および  
受賞記念講演

### ハイブリッド形式

#### 会場

京都大学東南アジア地域研究研究所  
稲盛財団記念館 3F 大会議室

<https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp/access/>



アクセス

オンライン Zoomによるハイブリッド



<https://kyoto-u-edu.zoom.us/j/86834391666?pwd=BDHhanVpOxKyKrIBBMDcMaGqXZivZv.1>

参加：無料  
申込不要

※年次集会、JCAS 授賞式を含め  
どなたでもご参加いただけます



JCAS WEB  
アクセス  
Zoom リンク



地域研究コンソーシアム

主 地域研究コンソーシアム (JCAS)  
催 京都大学東南アジア地域研究研究所

## 一般公開シンポジウム

13:30～16:30

### 物語を生きる身体

地域研究と社会を架橋する共創的学び

地域研究者はフィールドで身体的経験を通じて地域を理解し、その身体には「語れる以上のこと」が刻み込まれます。熱帯雨林でのバカの人々との狩猟、カナダ先住民の儀礼への共振——こうした暗黙知は従来、言語化・客観化の過程で削ぎ落とされてきました。本シンポジウムでは、研究者の身体知を「物語」と「身体」をキーワードに考察し、社会との架橋可能性を探ります。映像・音・パフォーマンスなどを組み合わせて「教室にフィールドを共創する」実践について検討し、エスノグラフィーとフィクションが交錯する中で、市民や児童が自らと地域の人々が生きる物語を交錯させる意味を問います。身体が知る世界を、共に生きる学びへとどう変換できるのか。学術研究と社会実践を繋ぐ新たな地平を理論と実践の両面から探求します。

### プログラム

- 司会 園田 浩司 新潟大学人文社会科学系 准教授
- 13:30 開会の挨拶  
柳澤 雅之 京都大学東南アジア地域研究研究所 准教授
- 13:35 趣旨説明  
飯塚 宜子 京都大学東南アジア地域研究研究所 研究員
- 13:40～14:40 発表  
報告① 本物でない本物  
——研究者の身体知を市民の身体知へと翻訳する  
飯塚 宜子 京都大学東南アジア地域研究研究所 研究員
- 報告② 日本社会で宗教文化を体験する  
——イスラームから考えるその課題と可能性  
長岡 慎介 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 教授
- 報告③ ワークショップは終わらない  
——狩猟採集民の生をめぐる集会的創造  
大石 高典 東京外国語大学大学院総合国際学研究院 准教授
- 報告④ “おままごと” っぱさはどこからやってくるか  
——舞台装置としての地域で「参加者」が生きる関係性  
園田 浩司 新潟大学人文社会科学系 准教授
- 14:40 休憩
- 14:55 コメント  
渡辺 貴裕 東京学芸大学教職大学院 准教授  
F. ジャパン 俳優・劇団衛星  
床呂 郁哉 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 教授
- 15:40 総合討論
- 16:30 閉会